

平成30年度「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」採択事業一覧

単位(円)

事業名		団体名	事業内容	応募額	採択金額	交付決定額	確定額
一次	1. 市民健康増進事業「第7回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」	弘前歩こう会	弘前市及び岩木山の魅力を全国に発信することと、市民の健康増進と親睦交流を図ることを目的に、「津軽岩木スカイライン」をゆっくりと自分のペースで歩く健康増進事業を実施する。参加者には、ウォーキングの素晴らしさや岩木山からの絶景や紅葉の素晴らしさを体感していただく。	490,000	490,000	490,000	490,000
一次	2. 青少年健全育成・地域づくり・地域世代間交流事業「第5回 津軽の伝統文化と昔の遊びに触れてみよう」	時敏地区青少年育成委員会	今日の子もたちが失いつつある日本の伝統的文化と昔の遊びに親しむ機会を創出し、時敏地区内の子もたちと高齢者がふれあうことで世代間交流を図ると共に、地域の大人が協力して地域の子もたちの健全な成長を培うことに対する理解につなげる。また、地区内の歴史・文化を学ぶ講座を新たに開催し、時敏地区の伝統文化と文化遺産のさらなる理解と保存継承の大切さを地区の子もたちに伝える。	378,000	378,000	378,000	378,000
一次	3. 文化振興事業「第2回 大森勝山遺跡と世界遺産登録を学ぶほう会」	弘前縄文の会	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録の意義と登録後の活動についてや、登録候補遺跡群の一つである大森勝山遺跡などの価値について市民に再認識してもらい、地域・観光資源としての活用につなげていくための研修会などを開催する。また、子も達には、大森勝山などで生活した縄文人やその文化が、いかに世界的価値の高い文化であったのか正しく理解するための場を提供していく。	480,000	480,000	480,000	480,000
一次	4. 防災・地域づくり・地域世代間交流事業「第2回 西部仲町 自主防災会 避難訓練事業」	西部仲町 自主防災会	一昨年、自主防災会を設立したのを機会として、町民全員を対象とした「避難訓練」や「炊き出し訓練」などを行い、避難方法・避難誘導・避難者への対応・炊き出しの仕方・消火器の扱い方などを検証し、今後の活動に役立てる。町会内で、災害弱者や孤立者を可能な限り生じさせないため、町民全員が協力しあい、災害対応に努めていく。	418,000	418,000	418,000	418,000
一次	5. 夏の後は地球に返そうプロジェクト	特定非営利活動法人もったいないつがるの会	リサイクル率が高い先進地の分別方法を参考に、さくらまつりや運動会、ねぶたまつり、お盆等、大人数で宴会を行う機会に、生ごみやペットボトルのキャップ、缶のプルタブ等のリサイクルに取り組んでもらう。宴会会場で発生した生ごみを堆肥化してもらうことや、ペットボトル・空き缶を持ち帰ってリサイクルに努めてもらうこと、市のリサイクルの現状を認識してもらうことなどで、「夏の後は資源リサイクル」という文化を醸成する。	500,000	500,000	500,000	429,000
一次	6. 小学校体育支援事業「運動大好きプロジェクト」	特定非営利活動法人スポネット弘前	少子化によるスポーツ少年団の加入数の減少や部活の停滞によって、子もたちのスポーツ実施率が低下していることから、学校の教員と専門の指導者が連携することで体育の授業の充実を図る。子もたちが楽しみながら体育の授業に打ち込める環境をすることで、運動を好きになってもらい、また、運動する習慣が根付いていくことで、健康増進や精神面の安定、健全育成に寄与する。	500,000	500,000	500,000	493,000
一次	7. 城西エリアガイドブック	城西町会連合会	市の眺望景観保全地区に指定されている城西地区の景観や重要文化財に指定されている熊野宮をはじめ、城西地区の素晴らしいところを地域に住んでいる人たちに実感してもらうために、気軽に持ち歩き、散策できるガイドブックを作成する。散策することにより、長く住んでいる住民だけでなく、若い世代にも、今住んでいる城西地区の良さを認識してもらい、より誇りに思ってもらえる。	241,000	241,000	241,000	241,000
一次	8. 乳井区域内放棄地の環境整備と美化活動	乳井町おこし協力会	乳井町会内で放棄され崩壊寸前だった遺跡である茶臼館の沿道改修や、ホタルが集まるため池の泥上げなどの整備を行う。地域住民の参加を図りながら、茶臼館からの絶景を見る会やホタルの観賞会、歴史勉強会を実施することで、地域の良さを再認識してもらい、愛着を高めていく。さらに地域内の歴史巡回小径の整備を進めるほか、古井戸の整備等を実施する。	500,000	500,000	500,000	484,000
一次	9. 弘前市民への防災力・減災力の向上推進隊	弘前市防災マスター連絡会	県内でも「自主防災組織」の結成率が低い弘前市において、防災組織の必要性を呼びかけ、防災組織率の向上に寄与するため、結成の仕方のマニュアル作りや、自主防災組織未結成の町会向けの出前講座を開催する。また、会員がそれぞれの経験を基にし、各町会等に働きかけていくことで、市民の「防災・減災意識」の向上のための役割を担っていく。	488,000	488,000	488,000	294,000
一次	10. 弘前スティールパン・フェスティバル	弘前大学スティールパン部	ドラム缶から作られる旋律楽器であるスティールパンに触れてもらうことで、音の面白さや魅力を多くの市民に伝えるためのワークショップやコンサートを開催する。ワークショップ受講者には、小型スティールパンの製作と演奏を行ってもらい、団体メンバーとともにコンサートで演奏するという一連の流れを体験してもらう。また、コンサートを広く市民に聞いてもらうことで、地域の文化振興に寄与する。	466,000	466,000	466,000	465,000
一次	11. 弘前さくらコンサートVol.4	Rainbow Muse Hirosaki	市民に質の高い音楽に触れてもらう機会を創出するため、子もから大人までのピアノ演奏だけでなく、コーラスや、ピアノと鍵盤ハーモニカの共演等、さまざまな音楽を交えたコンサートを開催する。このコンサートを機に、来場者も出演者も、生涯教育としても音楽に触れてもらえるように、幅広い音楽の楽しみ方を知ってもらう。	486,000	486,000	486,000	379,000
一次	12. 親子触れ合い「親子じゃれつき遊び」と子もたちの生活習慣・体力・社会性を高める「コーディネーションを取り入れた運動遊び」	子育て支援サークルママーズクラブ	子もたちの運動の機会と、養育する親の情報交換の場として活用していただくことを目的に、親子で定期的に遊ぶ機会を提供する。子もたちには運動習慣やチャレンジ精神を身に付けていただくことができ、また、ボディメンテナンスということでお母さんのための教室も設けることで、保護者にもリフレッシュしていただく機会とする。	198,000	198,000	198,000	140,000
一次	13. 焦点 ―弘前とかけつる落語ととく、その団体とは―	弘前男女らくご振興協会	落語を通してコミュニケーションのコツを知ってもらい、会話の際に相手と打ち解けられるような技術などを高めてもらう機会を創出するため、現役の噺家による「落語教室」を開催する。発声練習、落語の「まくら」の作り方などの内容を通して、コミュニケーションのコツを知ってもらうことで、さまざまな場面や立場での対話等に生かしてもらう。	465,000	465,000	465,000	421,000
一次	14. 太宰治ドラマリーディング 津軽カタリスト定期公演事業	津軽カタリスト	「弘前は太宰治研究の街である」ことのPRを目的に、太宰治の作品をアレンジして、ドラマリーディング形式で公演する。年4回、定期的に公演を行い、作品が書かれた時期ごとに特集を組んだり、季節性のある作品を取り入れ、太宰治作品を代表する不朽の名作をお届けする。	178,000	178,000	178,000	178,000

平成30年度「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」採択事業一覧

単位(円)

事業名		団体名	事業内容	応募額	採択金額	交付決定額	確定額
一次	15. 弘前市民の森で元気になろう	弘前市民の森の会	市民の心身の健康向上や不安解消を目的に、自然環境に恵まれた「市民の森」で各種健康法(森林療法、園芸療法、芸術療法)の体験を行う。また、「ストレスと病気」をテーマとした健康セミナー・健康相談を開催し、心身の健康について知ってもらう機会を創出するほか、各地域で押し花などの体験をしてもらいながら、市民の森の紹介や、地域で支え合えるつながりづくりをするため、地域に向向いての活動を行う。	276,000	276,000	276,000	162,000
一次	16. ～ 和徳の歴史の探求と伝統ある津軽の歴史の魅力発信事業 ～ 題 「けの汁発祥の地 和徳城」和徳城主 小山内謙城の守没後447年祭	和徳歴史探偵団	和徳の歴史や伝統を継承していくため、447年祭を開催する。歴史講座や資料配布、けの汁のふるまいを行うほか、秋ころには伝統的なけの汁の講習や、けの汁コンテストを行うことで、次代を担う子どもたちにも歴史や伝統を伝えながら、和徳の活性化につなげることを目指す。	430,000	430,000	430,000	418,000
一次	17. HIROSAKI JAZZ STREET 2018	弘前駅前遊歩道賑わい祭実行委員会	弘前駅前公園及び遊歩道の週末の散策者・通行者が減少していることから、これらの場所を歩いたことがない市民が街歩きをするきっかけを作り出すため、市内外のJAZZバンドを多数招致し、ストリートライブ及びコンサートを開催する。イベントをきっかけに、より多くの市民が駅前の利便性に気づき、遊歩道を活用する人が増加することにより、地域の活性化につなげる。	500,000	500,000	500,000	500,000
一次	18. いわなのつかみどり体験	特定非営利活動法人 藤代地域ふれあいの会	子どもの頃の体験がその後の人生に影響を与えていると言われていたことから、地域の子どもたちにもさまざまな体験を重ねて成長してもらおうことや、青少年の健全育成を目的に、「いわなのつかみどり体験」を開催する。また、体験の場を通して、地域の多世代交流を図り、親睦を深めてもらう。	490,000	490,000	490,000	437,000
一次	19. 大仏公園あじさいまつり	石川町会	町会にある大仏公園と、公園内に咲くあじさいを広く市民に知ってもらうため、「あじさいまつり」を開催する。公園内の各所にクイズポイントを設置して公園内を巡ってもらうほか、川柳や絵を募集し、祭り後には作品を弘南鉄道大館線の電車内に展示する。また、特別イベント日には、紙ひこうき大会や祭りを盛り上げるためのジャズ演奏・アカペラコーラスで、より多くの市民に大仏公園に足を運んでもらう。	500,000	500,000	500,000	500,000
一次	20. ひろかんセミナー	一般社団法人 弘前芸術鑑賞会	主に高齢者が集まれる居場所づくりとすることを目的に、週3回健やかセミナーを開催する。健康増進リーダーと連携して、健康に関する講座を行うほか、生涯学習講座では参加者の意見も取り入れながら、映画や押し花、物作りなどさまざまな分野にふれる機会を提供する。セミナーを通じて、参加者、講師ともに生きがいづくりの場となることを目指す。	500,000	500,000	500,000	436,000
一次	21. 中心6商店街接客英会話無料セミナー・観光英語ボランティア事業	弘前市英会話サークル Globish	「国際都市弘前」への一助とするため、外国人観光客へのおもてなしを目的として観光英語ボランティアセミナー、接客英会話セミナーを実施する。観光英語ボランティアセミナー後は、実際に4大祭りでのボランティア活動を行い、接客英会話セミナーでは接客に必要な基本的な英会話や、飲食店における英語メニューの作成方法を学ぶことで、外国人に対するおもてなしができる。	186,000	186,000	186,000	183,000
一次	22. みんなのウォークラリー大会 < 城下町弘前の文化 > に触れながら街探検をしよう	特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会	市民の皆さんの楽しみ作り、健康づくりに寄与するため、みんなのウォークラリー大会を開催する。コマ図という地図を見ながらまちを歩き、弘前市の伝統文化や建築物を見たり、実際に体験していただくことで、楽しみながら健康づくりのきっかけになることや、郷土への関心や愛着を育む。	157,000	157,000	157,000	125,000
一次	23. 無料の学習支援と食事提供の子ども食堂	子ども食堂すこやかプロジェクト	経済的に厳しい世帯の子どもや保護者に学習支援と温かい食事を提供することで孤食を防ぎ、にぎやかに楽しく食べる喜びを知ってもらうために、「子ども食堂」を実施する。また、1人でも多くの子どもや保護者の力になれるように、「目に見えない子どもの貧困」の実態を多くの市民や地域に知ってもらうことで、地域の協力やつながりを深める。	177,000	177,000	177,000	170,000
一次	24. 清原中央町会史発刊	清原中央町会	町会の設立から40年を迎え、設立時からの資料を収集・整理し、町会の活動をまとめた「町会史」を製作する。町会の歩みを現在および将来の世代に継承し、町会活動への理解を図り、今後の町会や地域の活性化を目指す。作製後は、各世帯や地区関係団体等に配布するほか、子どもたちと町会史を学ぶ機会を持つなど、有効活用を図る。	500,000	500,000	500,000	500,000
一次	25. 鬼ヶ池地域「歴史と伝説の里づくり事業」	歴史と伝説の里「鬼ヶ池の会」	鬼ヶ池地域に伝わる「鬼伝説」や、義民・藤田民次郎の生涯を紹介し、それらに関連する地域の名所を散策したり、農業体験や郷土料理を試食するツアーを開催し、鬼ヶ池の魅力を発信することで、地域の活力を生み出す。また、地域の歴史や地域外の鬼に関する話を地域住民が学ぶ機会を作ることで、地域資源を後世に伝える人材を育成する。	477,000	477,000	477,000	325,000
一次	26. 「あのね、知ってる?ここにもフランス」プロジェクト	弘前グローバル・アクション	蓮葉広場でフランス風マルシェを開催し、フランス語の文化やことばを体験できるワークショップや、他の学生とのフランス文化を通じた交流の様子の展示等を行うほか、フランス人による落語会を開催し、異文化発信、国際交流の場を創出する。また、弘前市内でフランスとの関わりがあるお店や人物などを紹介するリーフレットを製作し、外国文化を通じた弘前の魅力を再発見してもらうきっかけをつくる。	500,000	500,000	500,000	471,000
一次	27. 「簡単な韓国語で弘前を紹介する講座」事業	弘前韓国語勉強会	昨年10月からの青森空港ソウル便の増便や、韓国からの観光客の増加を受けて、祭り時期などに簡単な案内が出来るようにするため、優しい韓国語と韓国文化を勉強する講座を開設する。また、実際に桜祭りでの観光ボランティア体験を行うことで、観光客に来て喜ばれる弘前を目指す。	174,000	174,000	174,000	172,000
一次	28. 弘前暮らしの保健室	弘前暮らしの保健室	介護の仕方や病気になった時の対処の仕方、施設のことなど、日々の生活の中で生じるちょっとした悩み事を相談できる場所をつくるため、清水交流センターで暮らしの保健室を開催する。健康チェックや調理実習のほか、体を動かせるダンボール体操・笑い体操などを通して、参加した人同士も気軽に話しかける居場所づくりを目指す。	154,000	154,000	154,000	125,000

平成30年度「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」採択事業一覧

単位(円)

事業名		団体名	事業内容	応募額	採択金額	交付決定額	確定額
一次	29. 第2回公演 メリーポピンス	弘前こども・おとなミュージカルクラブ	地域の音楽活動をより豊かにし、ミュージカルを知らない人や見たことの無い人に対して、興味を持っていただくきっかけとするため、手話、英語、踊りを駆使したミュージカル「メリーポピンス」の公演を行う。参加者には、体の動きや声を使った表現方法や学び、感受性や感性豊かになっていただくとともに、観覧者には子どもたちの上演する姿を見ていただくことで、舞台芸術の素晴らしさを広めていきたい。	460,000	460,000	460,000	441,000
一次	30. 第7回こぎんフェス	こぎんフェス実行委員会	津軽地方に古くから伝わる「こぎん刺し」文化を発信し、観光客に知ってもらうことや、市民が弘前・津軽への誇りや愛着を醸成することを目的に、さくらまつり期間内に「こぎんフェス」を開催する。こぎん刺しの展示、ワークショップ、こぎん刺しの歴史や日本三大刺し子についての説明パネル展示等を行うことで、こぎん刺しへの理解や関心をさらに深めてもらうきっかけを作る。	500,000	500,000	500,000	401,000
一次	31. 岩木山YOGAフェスティバル	特定非営利活動法人SEEDS NETWORK	自然豊かな岩木山周辺でのヨガ体験を通じて、老若男女問わず体を動かすことの楽しさを実感し、自身の健康を見つめ直すきっかけづくりとしてもらったり、ストレスの多い現代社会で楽しみ、リラックスしてもらうことを目的として、ヨガフェスティバルを開催する。桜林公園内でのヨガレッスンのほか、登山やウィーキングなどと組み合わせ、自分のペースに合わせたヨガを体験してもらい、より多くの人が岩木山の自然を感じながら参加・交流できるイベントとする。	500,000	500,000	500,000	500,000
一次	32. おしごと体験広場キッズハローワーク	おしごと体験広場キッズハローワーク実行委員会	子どもたちに、大人になることや働くことが素晴らしいと思ってもらうため、誰もが知っているメジャーな仕事から、地域性の強い仕事まで、社会には様々な仕事があることを体験・体感できる機会を創出する。また、社会の仕組みを感じ取ってもらうことで、職業観の醸成にもつなげる。	500,000	500,000	500,000	500,000
一次	33. りんごのある暮らしと仕事	おしごと体験広場キッズハローワーク実行委員会	弘前は、日本一のりんごのまちで、りんごに関わる多くの産業が興り、かつてはまちが賑わっていたが、近年は、後継者不足に直面している。りんごを支えてきた技術・伝統が地域に存在していることを子どもたちに広く知ってもらうため、りんごの加工製造過程やりんご箱を作る職人の仕事を実際に現場で見て、体感してもらうツアーを実施する。りんごを支えている産業を通して、技術・伝統の素晴らしさを再認識してもらうとともに、故郷への誇りを持ってもらう。	127,000	127,000	127,000	127,000
一次	34. 子育てが楽しくなるパパママ楽習会	子育てパパママ楽習会運営委員会	楽しく子育てをするひとつのきっかけとしていただくため、講師を招いて、楽習会を開催し、心理学をベースとした考え方（選択理論）や親子の具体的な関わり方を学ぶ。また、月に1回開催するぶち楽習会では、楽習会後の振り返りや、日々の子育ての課題のシェアを行うほか、子育てに奮闘している同じような境遇のパパママ同士の繋がりを育むことによって、心の安定と欲求充足をサポートし、ことごとくともより良い環境を創造する。	500,000	500,000	500,000	347,000
一次	35. 津軽笛を通じた地域交流事業（第3回 全日本横笛コンクール）	津軽笛地域づくり実行委員会	全国トップレベルの笛奏者の演奏を市民が見る機会を作り、6人に1人が笛を吹ける街ひろさきの伝統文化に、今まで以上に興味を持ってもらうため、全国横笛コンクールを実施する。全国で唯一の横笛コンクールを弘前に開催し、課題曲をねだた曉子にすることで、全国の笛奏者がねだたを知る機会を創出する。また、コンクール出場者が小学校に訪問演奏をする機会を作ることで、その地域のねだたに次年度以降参加してもらうといった地域交流や、来弘のきっかけをつくる。	500,000	500,000	500,000	339,000
二次	36. おこまりごと（無料）相談室	津軽保健生活協同組合	医療や福祉に関して「相談しても正確に伝えられない」、「どの窓口に行けばいいかわからない」、「気軽に相談できる場所がない」、あるいは公的機関に相談に行くことに抵抗があるといった市民が、気軽になんでも相談でき、一人でも多くの人が必要な支援を受けられるようにするため、毎月1回、現役の医師・看護師・社会福祉士による「おこまりごと相談室」を実施する。	46,000	46,000	46,000	31,000
二次	37. 松森町津軽獅子舞のしおり作成	松森町津軽獅子舞保存会	伝統ある松森町津軽獅子舞の存在と価値を認識してもらうためのしおりを作成し、松森町を中心に配布する。慣性的に抱えている後継者不足を解決することや、今後の活動を盛り上げるためのきっかけづくりとしていく。	107,000	107,000	107,000	97,000
二次	38. 乳井 夏のフェスティバル	乳井町おこし協会	地域を巻き込み、活動的にさせるためのきっかけとして、乳井神社の33年式年祭にあわせて夏祭りを開催する。文化財防犯訓練や獅子舞、消防団によるまよい振りなどを行い、まちの底力を引き出し、文化財の保存や郷土芸能の保存への意識を高める。また、これまで整備してきた地域の各所をこの機会に町内外にPRし、地域の活性化につなげる。	370,000	370,000	370,000	310,000
二次	39. "認知症、正しく知って楽しく予防しましょう"	特定非営利活動法人ひろさきレクリエーション協会	認知症と診断された当事者だけでなく、そのご家族や地域住民の方へ認知症に対する理解を深めてもらうための事業と、前回同様、認知症予防のためのレクリエーション活動を行う。自分なりの楽しみを見つけることや心と体の健康への関心を高めること、良好な地域住民の関係を築ききっかけづくりの場とする。	298,000	298,000	298,000	215,000
二次	40. 子ども達にCAPを届けよう。副題「あなたは大切なひと」	あおもりCAPの会中弘南黒地区	教育現場、行政関係者、保護者、地域の大人に、いじめや暴力防止のための1つの方法としてCAPプログラムがあることを知ってもらい、いじめ・暴力防止に対する共通認識を持ってもらうため、公開講座を実施する。また、モデル園・モデル校を募集し、教職員・保護者・子どもとそれぞれにあわせたCAPワークショップも実施する。	449,000	269,000	269,000	228,000
二次	41. 大沢サマーフェスティバル	大沢サマーフェスティバル実行委員会	これまで実施してきたサマーフェスティバルを引き続き開催し、祭りと同日に、地域から要望があった「健康を」テーマにした講演会・減塩料理教室等を行う。地域住民に健康について興味を持ってもらい、その後祭りに参加して交流を深めてもらうことで、お互いの顔が見える関係を作り出し、地域の活性化につなげる。	296,000	296,000	296,000	296,000
二次	42. 「無料接客中国語セミナー・観光中国語ボランティア事業」	弘前市中国語を楽しむ会	弘前への中国人観光客が増加していることから、中国人をおもてなしするための言葉を学ぶ、中国語のセミナーを開催する。中国語を学びたい一般向けと、商店街等の接客業をしている方向けの2種類のセミナーを開催し、一般向けセミナー受講者にはJR弘前駅や弘前公園で実際に観光ボランティアとして活動してもらう。	450,000	247,000	247,000	219,000

平成30年度「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」採択事業一覧

単位(円)

事業名		団体名	事業内容	応募額	採択金額	交付決定額	確定額
二次	43. “わ”と“な”の生き生きサークル3	“わ”と“な”の生き生きサークル実行委員会	大成地区と三大地区、新たに城東地区にて、高齢者を対象に体操や体力測定、さまざまなトレーニングを取り入れたサークル活動を行う。地域で開催することによって、気軽に参加していただけるような環境をつくり、各地区に活動を根付かせていく。 今回から外部講師への指導依頼や、大勢で食事ができる場をつくる取り組みも始める。	220,000	220,000	220,000	109,000
二次	44. DOG FES IWAKI 2018	DOG FES IWAKI実行委員会	愛犬と暮らす地域環境を少しでも良くするため、愛犬家と楽しみ、学び場として、DOG FES IWAKI2018を開催する。ドッグランや、しつけ教室などのワークショップ、ミニゲームなどを通して、犬と外で遊ぶために必要な、人と犬との関係性やマナー、しつけについてや、命の大切さを知ってもらう。	500,000	500,000	500,000	500,000
二次	45. リサイクルステーションモデル事業	特定非営利活動法人もったいないつがるの会	ごみは燃やすものではなく、資源になるものだけということを知ってもらうため、地域で生ごみ堆肥化に取り組むモデル事業を実施する。モデル地域では、複数世帯で共用する大型電動コンポストや埋め込み式の家庭用生ごみ処理機などを使って生ごみを減らし、資源へとリサイクルしてもらい、これらの方法を市民に示すことで、市民に資源循環の取り組みへの参加を促す。	500,000	500,000	500,000	444,000
二次	46. 十面沢お山の会(お山参詣)	十面沢お山の会	十面沢地区で、五穀豊穡を祈願する伝統行事として行われてきたお山参詣を引き続き実施する。準備段階からお山参詣への参加を地域に呼び掛け、次世代にこの行事を継承していくためにも、子どもたちを巻き込み、親子の練習に参加してもらうなどとして町内を活性化させる。	351,000	351,000	351,000	257,000
二次	47. 主体的に生きる力を育む「キャリア教育・ドリームマップ授業」	ドリームマップ@ひろさき	子どもたちが変化に富むこれからの社会を、主体的に生きる力を育む手助けをするために、市内の小中学生を対象に、キャリア教育である「ドリームマップ授業」を実施する。プログラムを通して、自分のよいところを知り、将来の目標に向かって行動することができるように、自分と向き合う機会を創出する。	314,000	314,000	314,000	213,000
二次	48. 東目屋地区・多賀神社の清水大祭とともに ねまり相撲大会	楽しいね!!東目屋実行委員会	地域住民に親しまれている多賀神社の清水大祭にあわせて、東目屋地区全体の子どもからお年寄りまでが一体感を深められ、地域外にも東目屋をPRできる祭りを開催する。かつては境内に土俵があり、奉納相撲が開催されていたことから、津軽を中心に行われているねまり相撲の大会を開催するなどして多くの人を呼び込むことで、東目屋に住むことへの自信と、地区外への魅力発信につなげる。	500,000	500,000	500,000	500,000
二次	49. みんな集まれ!!(ジジババ、トッチャン、カッチャン、君と僕)	向外瀬町会	消防団や婦人部など町内の各種団体において、高齢化が進み、退会者が増え、新入会員も入らないなど、担い手不足によって組織の弱体化が問題となっていることから、町内の子どもたちを核にした行事を開催し、親を巻き込みながら、各種団体とつなげていくことで、団体の活動に興味を持ってもらい、団体の維持継続と活性化を図る。	106,000	106,000	106,000	62,000
二次	50. 「ひろさき美術館3」	弘前 アートプロジェクト実行委員会	弘南鉄道大館線中央弘前駅構内の「ギャラリーまんなか」にて、さまざまなアーティストによるコラボ展示、イベントを行う。今回は地元住民に向けた企画で、中央弘前駅の記憶を残してもらい、弘前の歴史ある建物や風景を大切に思う気持ちにつなげたい。まんなかづくり実行委員会、弘南鉄道(株)とも密に連携を図ることや、期間中に開催される予定のカルチャロードに合わせてイベントを行うことで、地域振興にも寄与する。	300,000	300,000	300,000	278,000
二次	51. 「家の整理は 心の整理」シンプルで心地よい暮らしを一緒に見直してみませんか	弘前友の会	家事アドバイザーによる講習会を開催し、より多くの方に片付けや掃除を通して家庭生活のあり方や生活環境について考えてもらうきっかけの場を提供し、物との付き合い方、暮らし方を見直してもらう。	53,000	53,000	53,000	14,000
二次	52. コミュニティネマ事業「harappa映画館」	NPO法人 harappa	中心市街地を会場として、洋画・邦画・ドキュメンタリーと、弘前では上映されていない近年話題の作品を上映する。上演終了後は、メディアリテラシーを育む取組として監督によるシネマトークも併せて行う。中心市街地において映画上映の機会を設けることで、地域との連携を高め、街中の賑わい創出に寄与する。 今年度は、安全な上映会の運営のために、災害などの緊急時におけるスタッフの対応力の向上にも力を入れる。	500,000	500,000	500,000	500,000
二次	53. harappaこどもびじゅつ部	NPO法人 harappa	月に1度、小学4～6年生を対象に、様々なジャンルのアート制作及び鑑賞体験を行うワークショップを開催する。成績や評価に捉われない自己表現の楽しさに気づくことで、芸術教育だけではなく心の教育や、新たに楽しく過ごせる場を得る可能性にもつなげる。また、子どもたちがこれから豊かに生きるための力を養う手助けとなることを目指す。	266,000	266,000	266,000	236,000
二次	54. 岩木山エコプロジェクト	岩木山観光協会	岩木山は美しい山であるのに、不法投棄が後を絶たない。岩木山麓での不法投棄の取捨活動を実施するほか、エコフォーラムの開催や写真展などの啓蒙啓発活動に力を入れることにより、弘前市民の環境問題に対する意識の向上とエコ活動の浸透を図る。	500,000	500,000	500,000	500,000
二次	55. ギネス記録も持つ!!津軽の笛が大集合! 第6回津軽笛博覧会	津軽笛地域づくり実行委員会	ねぶたや登山囃子などの、津軽の笛のワークショップや、各地の郷土芸能と津軽笛の共演コンサートを開催する。また、全国で唯一の生の笛コンテスト・全日本横笛コンクールの翌日に開催することで、市外からの注目度を上げるほか、津軽に伝わる文化を深く掘り下げて学ぶことで、津軽笛を愛好する人物を育成し、ねぶた等での笛指導者のレベルアップを図るとともに、観光客を呼び込むための資源として発信していく。	308,000	308,000	308,000	231,000
二次	56. スポーツ指導者講習会&青少年のスポーツ環境フォーラム～部活動がなくなると、指導者、地域はなにをしていくべきか～	特定非営利活動法人スポネット弘前	学校部活動やスポーツ少年団を取り巻く環境が大きく変わろうとしている中、将来的に地域全体で子どものスポーツ環境を担っていく必要があることから、指導者の育成のための講習会を開催する。また、青少年のスポーツ環境のフォーラムを開催し、子どもたちのスポーツ環境の地域課題や今後の仕組みづくりについて考えていく。	255,000	255,000	255,000	147,000

平成30年度「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」採択事業一覧

単位(円)

事業名		団体名	事業内容	応募額	採択金額	交付決定額	確定額	
二次	57.	障害者スポーツ環境整備事業～定期的な活動場所の提供～ユニバーサルスポーツクラブ開催	特定非営利活動法人 スポネット弘前	障がい者がスポーツを定期的に行うことができる場をつくり、継続的にスポーツに触れる機会を創出する。障がい者が日常的にスポーツを楽しんだり、競技選手や指導者の発掘、育成を図り、障がいに関係なく誰もがスポーツを楽しむことができる環境を整備していく。	200,000	200,000	200,000	169,000
三次	58.	大成小学校区内の通学路等における見守り活動	たいせいクマノミ隊	子どもの安全確保のための見守り活動において、より広く参加を募り活性化させるために、防犯ベストの作成と安全標語の募集・ポスター作成を行う。子どもたちの安全意識の向上や地域の人との触れあいを通じた心の成長、また地域全体の一体感の醸成、防犯効果を高めることも期待する。	243,000	243,000	243,000	243,000
三次	59.	第5回弘前城リレーマラソン 冬の陣	特定非営利活動法人 スポネット弘前	積雪や寒さの影響による冬の運動不足解消や健康増進のため、誰もが楽しみながら気軽に参加できるランニングイベントを弘前公園で開催する。走るだけのイベントではなく、飲食店の出店の工夫など、応援者や観客にも楽しんでもらえるようなお祭り感覚のイベントを目指す。	500,000	500,000	500,000	500,000
三次	60.	三大地区地域・子ども見守り活動	三大地区地域づくり連絡協議会	地域の子もたちを見守る活動へ力を入れる体制を整えて人員も増加したことから、より円滑な活動を行うために防犯ベストを調達する。子どもたちや保護者、教職員、地域住民の、地域での事故や犯罪を防止する意識や安心・安全な地域づくりへの積極的な参加意識が高まることを期待する。	106,000	106,000	106,000	106,000
三次	61.	ひろさきの「古い街並み写真」の水彩写生を通して街並みをアーカイブする重要性を再認識しよう 「みんなて描こう ひろさき『古街(ふるまち)』百景」	津軽ひろさきマーケティング委員会	白黒写真でしか残っていない風景を、見聞やある程度の史実に基づき、水彩画として着色し描くイベントを開催する。また、プロのイラストレーターによる水彩画をポスタータイプのカレンダーにして、公共施設や地域にて掲示・配布する。より広く景観保存の重要性を周知し、併せて今の風景を大切にす意識の向上を目指す。	353,000	353,000	353,000	328,000
三次	62.	すぐり・フラフープ回し体験	特定非営利活動法人 藤代地域ふれあいの会	地域の子もとも高齢者の交流を図り、地域の活性化につなげるため、すぐり回しやフラフープの体験を実施する。高齢者には、子どもたちにすぐりやフラフープを教えることで、楽しく体を動かしてもらい、子どもたちには昔の遊びを体験し、大会を設けることで適度な競争心を育ててもらう。	112,000	112,000	112,000	112,000
三次	63.	冬に咲くさくらライトアップ	冬に咲くさくらライトアップ実行委員会	弘前公園外濠の雪が積もった桜の木をさくら色にライトアップし、冬の弘前を盛り上げるきっかけづくりとする。弘前の冬の魅力や美しさを市民に認知してもらうとともに、観光客が減少する冬期間の観光資源としての活用を目指す。	500,000	500,000	500,000	241,000
三次	64.	防災・減災・地域づくり事業 「第2回 自由ヶ丘町会 自主防災会 避難訓練事業」	自由ヶ丘町会 自主防災会	町民対象の避難訓練を引き続き実施する。震度7の地震発生を想定し、避難方法・避難誘導・避難者への対応・炊出しの作り方・消火器点検のほか、避難所への誘導や避難所の開設を行う。災害弱者や孤立者を可能な限り、町会内で生じさせないため、住民が1人1人に災害への危機意識を持ってもらい、協力し合い災害に対応する力を身に付ける。	280,000	280,000	280,000	229,000
三次	65.	WAのりんご ～もっとりんごを身近に～	Aプロジェクト	りんごそのものだけでなく、りんごの加工品・木や枝などを使った工芸品といった弘前のりんごの魅力により市民に知ってもらうことで、りんご産業がもっと発展していくきっかけをつくるため、親子や三世代で楽しみながら学ぶことができるワークショップや講座等を開催する。りんごを使った料理教室やりんごの剪定枝を使った生花教室などに参加してもらい、りんごを身近に感じてもらうことで、生活の中りんごを活用することが当たり前の市民を増やすことを目指す。	228,000	228,000	228,000	213,000
合 計				23,107,000	22,724,000	22,724,000	19,997,000	

申請事業69事業 24,571千円

採択事業65事業 22,724千円

交付確定事業65事業 19,997千円